

《 地域ごとのまちづくり計画 》 令和2年2月2日付、役員会議決

No	施 策 内 容	役割分担
1	高齢者や家族揃って出来る健康寿命の延伸や健康づくりの散歩を楽しめるように、ゆずり葉緑地からドングリふれあいの森・ヤマボウシふれあいの森、ガケ崩壊防止工事跡（緑と花づくりエリア）をネットワークする散策路を整備。散策路の東南側の入口となる若瀬橋一帯を魅力ある空間とする。北摂里山博物館「ゆずり葉の森」への出入口を逆瀬台1丁目の若瀬橋から白瀬川沿いにおける「アプローチ遊歩道」の新設、これらの取組みについて引き続き行政に働きかける。	市民と行政
2	西宮市に抜ける県道明石神戸宝塚線に散策路としての歩道を新設し、国立公園・檜ヶ峰、甲山森林公園、行者山へのアクセスを強化し、阪急仁川駅より阪急宝塚駅に至る宝塚市西部ハイキングコースを整備。「ゆずり葉緑地公園・ゆずり葉台分岐点」から「西宮北道路分岐点(甲寿橋・盤滝口)」までの歩道を確保する。これらの取組みについて引き続き行政に働きかける。	市民と行政
3	逆瀬川団地入口に接する白瀬川歩道橋の下・逆瀬川マンション北側から逆瀬台住宅に沿う白瀬川に散策路と護岸のモルタルを一定の間隔で露地を穿って植樹と花木・花草を植栽し、アメニティロードとすることについて引き続き行政に働きかける。	市民と行政
4	ゆずり葉緑地公園の環境整備について、現状や課題等の把握・検討を行う。 (1) ゴミ対策の美化看板の設置 (2) 違法駐車解消のための駐車場の充実などの交通環境整備 (3) 北部地帯にトイレの新設	主に行政
5	地域住民がお互いに声を掛け合い、助け合って地域内公園、花壇、公共用地の樹木や花の補植、清掃等の居住環境の保全・育成を図る。「地域緑化モデル地区指定花壇」として整備する。	主に市民
6	公園アドプト制度の導入を推進し健康遊具を設置するため「公園リノベーション事業」を継続する。	市民と行政
7	裏山の自然や散策路の整備、維持管理、及び健康寿命の延伸を図る健康づくりと環境美化を兼ねた散策活動の活性化に努める。	市民
8	深谷貯水池を周囲に桜木の植樹、水にふれあえる公園として有効活用できるようにする。	市民
9	宝塚ゴルフ場の農薬散布に係る情報を定例的に行うよう要望する。	市民
10	小学校・中学校・高校の体育館や運動場・空教室、各集合住宅の集会所・体育施設を一定条件の下に住民へ開放し、スポーツ活動・コミュニティ活動の活性化を図る。	市民と行政
11	スポーツ行政を推進する立場から「小学校体育施設開放事業」の運用強化を図り、住民ボランティアによる逆小体育施設運営委員会に積極的に参画する。	市民と行政
12	市教育委員会の施策である「宝塚コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」を設置し学校、保護者、地域が一体となって子どもの教育に関わっていく。	市民と行政
13	地域のコミュニティ活動の中心となる、「ゆずり葉コミュニティルーム」を更に一層有効活用するために、周辺的环境条件の充実、例えば車利用者への対応や出入り口等の整備について現状や課題等の把握・検討を行う。	主に行政
14	逆小正門から100m下るバリケードの間を、道路指定から学校敷地へ用途変更し、逆小脇の水路上に蓋をして駐車場として有効活用することについて、引き続き行政に働きかける。	市民と行政
15	高齢者の福祉と買い物対策として、新たな交通手段を検討する。	主に市民
16	自治会が管理運営する自治会館を地域住民のふれあいサロンとして活用して顔の見える関係をつくる。	主に市民
17	地域の有志に、街かどふれあいスペース（蔵書の公開、オープンガーデン、趣味の品作品展など）を提供してもらい、地域住民間のふれあい・交流を活発にする。	市民
18	高齢者等が気軽に集まって食事ができる場をつくる。（地域食堂、気軽に立ち寄れる喫茶スペース等）	市民
19	独居老人の意向をふまえながら、病弱、持病がある人や障害がある人達の希望をまとめ、緊急通報システムや買い物の手伝いなどの具体的な見守り運動を民生委員と連携して構築・展開する。併せて、「災害時要援護者支援制度」の取組みを推進する。	市民と行政
20	ゆずり葉コミュニティで仮称「防災対策委員会」を設置し、単位自治会での防災の取組みの意見共有の場をつくる。地域防災計画を視野に入れて検討する。（各単位自治会の避難ルート、避難所等の整備など。）	主に市民
21	犯罪抑止（空き巣等）のための、防犯カメラの増設を要望する。	市民と行政
22	地域内に交番の新設と警ら箱・警察官立ち寄り所の増設を要望する。	主に市民
23	防犯パトロールを強化する。	市民
24	児童の防犯に対しては、アトム110番の継続と周知に努める。	主に市民

No	施 策 内 容	役割分担
25	県道明石神戸宝塚線の騒音対策（速度制限や看板の設置、警察官の配置など）について、現状や課題等の把握・検討を行政に働きかける。	市民と行政
26	逆瀬台の住宅地内にあるバス通りで、警察と連携のもと、スピード制限を遵守するよう安全対策、騒音防止活動を行う。	市民と行政
27	逆瀬台 1 丁目のファミリーマートと逆瀬川マンションに隣接する道路の角地の安全対策について、現状や課題等の把握・検討を行政に働きかける。	主に市民
28	逆瀬台 1 丁目の若瀬橋付近において、児童の安全対策を実施する。	市民と行政
29	青葉台の㊤蔵人台共同墓地及び㊦市営西山霊園への道を利用して、墓参者の対応について検討を行う。	主に行政
30	逆瀬台 5 丁目から共同墓地横を通り南口・逆瀬川方面への道路の安全対策について行政に働きかける。	主に市民
31	路上駐車は、車椅子の障害となり、また見通しも悪くなるので、取り締まりを強化するよう警察署へ要望すると共に、地域独自のパトロール等に取り組む。	市民と行政
32	阪急バス・逆瀬台センター行きの路線でバス停の間隔が長く、高齢者の行動圏拡大のためにも、逆瀬台 1 丁目と逆瀬台 5 丁目の中間地点に新しいバス停の設置を要望する。	市民と行政
33	<p>県道明石神戸宝塚線は、荒地西山線が開通すると交通量がますます増大する。このため、県道明石神戸宝塚線（白瀬川橋西詰から論鶴羽橋北詰までの区間）の安全性確保、事業化の推進について、行政に働きかける。</p> <p>(1) 3車線にして、右左折レーンの完全整備を行う  (2) 前項の南側沿いに幅広いグリーンカラーの歩道を設置する  (3) 前項の歩道区域は、常緑高木の緑地化とその樹間はベンチ等を置いて憩いの場とする  (4) 現在 2カ所あるバス停に十分なポケットを設置する</p>	市民と行政
34	コミュニティ西側に広がる里山は宝塚市全体の貴重な自然であり、健康づくり活動とも連携しつつ、ボランティアな管理活動の推進を図る。	主に市民
35	県道明石神戸宝塚線やバス通りの沿道は、街並みの統一・街路樹の統一・瀟洒なデザインの街路燈設置、歩道的美装化など安全で快適な道路空間づくりについて行政に働きかける。	市民と行政
36	逆瀬台 3 丁目から 6 丁目まで整備された紅白のサルスベリの街路樹について水やりや手入れを継続する。	市民
37	逆瀬台 1 丁目から白瀬橋を渡った 4 丁目公園の正面入口付近について、まちの入口にふさわしい瀟洒なデザインの街路燈の設置について行政に働きかける。	市民と行政
38	県道明石神戸宝塚線に沿う宝塚ゴルフ場の鉄柵フェンス・コンクリートポール・ネットはまちの景観を大きく損ねているため、ゴルフコースの設計を見直すなどしてこれらの撤去検討を要望していく。	市民
39	空き家の放置、環境悪化が問題となった際に単位自治会から市に連絡し、所有者に草刈り等の連絡調整をしてもらう。	市民と行政
40	小学校、中学校の教育のなかで地域の魅力や問題点の発見学習を行い、まちづくりに対する意識や地域への愛着を育む。	主に市民
41	積極的に声をかけ合う「あいさつ運動」を実施する。	市民
42	逆小児童の登下校時の見守り活動を活性化。特に土、日曜日、祝日と年末年始を除く育成会児童の同伴下校を充実させる。	市民
43	地域で活動している各種団体の交流会、情報交換のためのイベント等を開催する。（福祉ネットワーク会議等）	市民
44	地域内の様々な才能をもった住民に参加を呼びかけ、仮称「文化・技能祭」を開催し、音楽会や住民持ち寄りの作品展示・観賞等を通じ地域文化の発揚と交流を定着する。	市民
45	地域内の様々な才能を持った住民を「人材バンク」として登録し、いざというときに活躍していただけるシステムをつくる。	市民
46	地域住民を対象としたまちづくり学習、講演会の開催、県・市などが主催するまちづくり研修会への派遣・参加を積極的に行う。	市民
47	他コミュニティや他自治体のまちづくり協議会と交流を行い、学習する。	市民
48	ミミズクポスト、ゆずり葉だより、ホームページの充実を努め、双方向の意見交換ができるシステムを検討する。	市民
49	「白瀬川の自然を育てる会」を発足さし、白瀬川でホタル観賞、自然観察等ができるように環境の保全維持に努め、住民の交流の場づくりを目指す。	市民と行政